

船舶事故等調査報告書

平成22年10月28日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009仙第104号	
事故等種類	転覆	
発生日時	平成21年9月21日 12時30分ごろ	
発生場所	新潟県糸魚川市青海川河口沖 姫川港沖防波堤東灯台から真方位241° 3.3海里付近 (概位 北緯37°01.5′ 東経137°47.4′)	
事故等調査の経過	平成21年10月1日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	漁船 きんきん丸、0.93トン	
船舶番号、船舶所有者等	NG3-17935（漁船登録番号）、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	船外機濡損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか1人が乗り組み、青海川河口沖を航行中、船長が船外機を止めて携帯電話で通話を始めた。</p> <p>本船は、漂流中、平成21年9月21日12時30分ごろ、うねりを受け、左舷側に傾斜して転覆した。</p> <p>乗組員は、自力で海岸に泳ぎ着いた。</p> <p>本船は、その日のうちに僚船により姫川港にえい航された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風 なし、視界 良好</p> <p>海象：うねり 約3～4m、潮汐 上げ潮中央期</p>	
その他の事項	<p>船長ほか1人は、当時、救命胴衣を着用していた。</p> <p>本船が転覆したのを目撃した住民が、海上保安署に通報した。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>本船は、青海川河口沖において漂流中、うねりを受け、船体が左舷側に傾斜し、転覆したものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、青海川河口沖において漂流中、うねりを受けたため、船体が左舷側に傾斜し、転覆したことにより発生したものと考えられる。</p>	